

実務経験のある教員による授業科目一覧【柔道整復学科 昼間部】

科目名	単位数	学年	担当教員名	実務経験
人体のしくみ1	2	1	井村 幸介	医学部および歯学部において、18年間の解剖学教育(人体解剖学実習・組織学実習および講義)に携わった実績を活かして、人体解剖学教育の実務者としての観点から人体の構造について講義する。
栄養学1	2	1	西條 奈緒美	栄養指導に携わった経験をふまえ講義する。
栄養学2	2	1	西條 奈緒美	栄養指導に携わった経験をふまえ講義する。
解剖学1	2	1	鴨田 佳典	柔道整復師として接骨院に勤務。医療機関での実務経験をともに講義します。
運動学1	2	1	大隅 祐輝	整形外科、接骨院、スポーツ現場での臨床経験あり。柔道整復師として解剖学的な知識(筋、骨、関節)を学ぶ事で、患者さんの状態を診ることが出来る様に講義します。
運動学2	2	2	齋藤 昭彦	長年にわたる理学療法士としての臨床経験および大学での教育経験を踏まえ、運動学の重要ポイントをわかりやすく説明する。
一般臨床医学2	2	2	平林 祥	医師免許取得(平成18年)後、一般消化器外科医師として市中病院および大学病院にて、手術、外来および入院患者の診療を担当してきた。現在は在宅診療およびクリニックで外来診療にも従事している。
リハビリテーション1	1	2	齋藤 昭彦	長年にわたる理学療法士としての臨床経験および大学での教育経験を踏まえ、運動学の重要ポイントをわかりやすく説明する。
リハビリテーション2	2	3	齋藤 昭彦	長年にわたる理学療法士としての臨床経験および大学での教育経験を踏まえ、リハビリテーションの重要ポイントをわかりやすく説明する。
外科学	2	2	山本 淳一	各疾患の病態生理、解剖、病理の講義と共に手術方法・術式等の説明を加え、外科学に対する興味を深める。
柔道1	2	3	川崎 有子	講道館柔道四段、柔道指導者認定を取得し、柔道指導に携わってきた経験を踏まえ講義していく。
衛生学・公衆衛生学	2	3	長島 浩	埼玉医科大学医学部衛生学教室で17年間、東京慈恵会医科大学環境保健医学講座で3年間、衛生学公衆衛生学に携わった実績を踏まえ、教育・研究の実務経験の観点から、公衆衛生学について講義する。
関係法規1	2	3	住吉 泰之	本校卒業した柔道整復師・接骨院勤務歴14年。柔道整復師として施術現場とかかわる社会保障制度を講義します。また、本校のOBとして、特に重視するべき点をお伝えいたします。
関係法規2	2	3	住吉 泰之	本校卒業した柔道整復師・接骨院勤務歴14年。柔道整復師として施術現場とかかわる社会保障制度を講義します。また、本校のOBとして、特に重視するべき点をお伝えいたします。
社会保障制度	2	3	住吉 泰之	本校卒業した柔道整復師・接骨院勤務歴14年。柔道整復師として施術現場とかかわる社会保障制度を講義します。また、本校のOBとして、特に重視するべき点をお伝えいたします。
基礎柔道整復学1	2	1	宮崎 章友	柔道整復師として接骨院に約9年勤めた実務経験から講義を行います。
基礎柔道整復学2	2	1	川崎 有子	接骨院、整形外科、介護施設で勤務、現在までの臨床経験を踏まえ臨床で重要な知識を講義していく。
基礎柔道整復学3	2	1	川崎 有子	接骨院、整形外科、介護施設で勤務、現在までの臨床経験を踏まえ臨床で重要な知識を講義していく。
基礎柔道整復学4	2	1	野々山 卓敬	国家試験に18年携わってきた経験を活かし、皆さんと会話をしながら授業をしていきたいと思ひます。
基礎柔道整復学5	2	1	鴨田 佳典	柔道整復師として接骨院に勤務。医療機関での実務経験をともに講義します。
柔道整復学1	2	1	住吉 泰之	本校卒業した柔道整復師・接骨院勤務歴14年。柔道整復師として施術現場とかかわる柔道整復理論を講義します。また、本校のOBとして、特に重視するべき点をお伝えいたします。
柔道整復学2	2	1	原田 光就	接骨院の実務、救急指定病院の実務また開業しての実体験を踏まえて実例と共に講義をしていきます。
柔道整復学3	2	2	伊藤 恵里	柔道整復師として、接骨院勤務、整形外科勤務、スポーツトレーナーを経験。研修会や接骨医学会に所属。
柔道整復学4	2	2	住吉 泰之	本校卒業した柔道整復師・接骨院勤務歴14年。柔道整復師として施術現場とかかわる柔道整復理論を講義します。また、本校のOBとして、特に重視するべき点をお伝えいたします。
柔道整復学5	2	2	藤沢 祐輝	17年前から鍼灸接骨院で勤務。独立して5年目となり、臨床現場で培った知識と経験を元に講義を行います。
柔道整復学6	1	2	宮崎 章友	接骨院勤務とトレーナー活動で下腿、足部、足趾部の外傷を多く診てきた経験を活かし講義します。
柔道整復学7	1	2	宮崎 章友	接骨院勤務とトレーナー活動で下腿、足部、足趾部の外傷を多く診てきた経験を活かし講義します。
スポーツコンディショニング1	1	1	西村 優一	スポーツ現場に25年・接骨院4年・整形外科12年。アスリートはジュニア～プロまで、医療機関では子供から高齢者まで対応。その経験を活かし、より実践的な講義を行う。
スポーツコンディショニング2	1	1	西村 優一	スポーツ現場に25年・接骨院4年・整形外科12年。アスリートはジュニア～プロまで、医療機関では子供から高齢者まで対応。その経験を活かし、より実践的な講義を行う。
外傷予防	1	1	山中 直樹	接骨院勤務8年、及び鍼灸師・按摩マッサージ指圧師として自ら開業し14年の実績を含め外傷予防について講義・実技を行います。
柔道整復実技1	1	2	横山 靖	柔道整復師として整形外科および接骨院に勤務。後に接骨院を開業し施術した経験から、柔道整復実技の骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷について実技指導をします。
柔道整復実技2	1	2	増田 哲男	柔道整復師として整形外科および接骨院に勤務。後に接骨院を開業し現在に至るまでの施術した経験から、柔道整復実技の骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷について実技指導をします。
柔道整復実技3	1	2	横山 靖	柔道整復師として整形外科および接骨院に勤務。後に接骨院を開業し施術した経験から、柔道整復実技の骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷について実技指導をします。
柔道整復実技4	1	2	遠畑 篤史	1991年4月より接骨院にて8年間経験を積み、1999年から練馬区にて開業。現在も業務を営みながら日々の外傷治療の経験を活かし、柔道整復の基礎的な技術から応用まで実技指導を行う。
柔道整復実技5	1	2	黄海 匡士	東京都豊島区において接骨院を開業、30年以上施術した経験から、実際の症例を用いて柔道整復実技について講義します。
柔道整復実技6	2	3	野々山 卓敬	骨折を理解するためには、解剖学の知識は必須である。予め予習復習すること。柔道整復理論の理解を予め予習して授業に臨むこと。
柔道整復実技8	2	3	片橋 ろみ	接骨院、整形外科診療所での研修経験を踏まえて、柔道整復実技の指導を行っていく。
柔道整復実技10	2	3	長坂 愛	接骨院・整形外科・トレーナーに携わった実績を踏まえ、実務者の観点から鑑別診断について講義する。